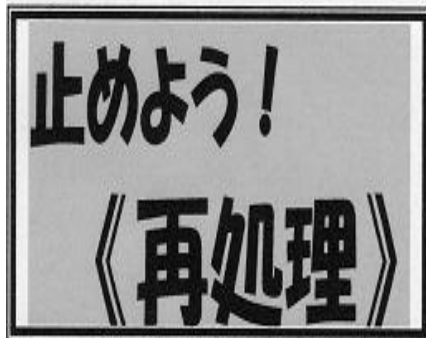


三陸の海を放射能から守る 岩手の会

郵便振替 02240-5-102650
ホームページ《再処理／岩手の環境》
http://homepage3.nifty.com/gatayann/env.htm
《まった再処理分庫》
http://briefcase.vahoo.co.jp/kimag



《天恵の海》

2014(平成26)年
3月14日
第138号
編集事務局 S. Oshida
TEL・FAX 019-623-1636

早急なストロンチウム実態調査を! 骨に蓄積し放射線体内被曝、より深刻



いわき市沖、浮魚試験操業開始は危険

二月二八日参議院議員会館にて院内集会が開かれ、「三陸の海岩手の会」など提出六市民団体、賛同九六団体による「ストロンチウム90に係る福島周辺海域の調査と水産食品の摂取制限濃度制定を求める」要請書が国に手渡されました。政府からは内閣府食品安全委員会、経産省資源エネルギー庁、厚労省、水産庁、環境省、原子力規制庁から七名が出席、市民の参加者は四〇名ほどで、昨年来の福島第一原発からのストロンチウム汚染水の大量環境漏出を受けて市民からの質問は熱気を帯びました。市民の危機感に比べ政府側答弁は国民を守る姿勢に乏しく、今後も市民からの要請、追及の行動が求められています。

要請行動院内集

ストロンチウムの毒性はセシウムの数百倍?

院内交渉に先立って、岩手の会からの経過説明の後、参加者によるストロンチウム90の危険性についての

ミニ学習会が開かれ田中一郎氏から解説を受けました。

ストロンチウムの化学的性質は ①カルシウムと似ている ②水に溶けやすいものが多い ③骨に取り込まれ長く残留する、の三点です。そのため「水」＝「飲料水」を汚染して体内に取り込まれれば、骨にたまり濃縮して、癌その他さまざまな健康障害を引き起こす恐れがあります。セシウムがガンマ線を出すの

に比べ、ストロンチウムはより強力なベータ線を出し続けセシウムより数百倍危険という学者もいます。

国民の健康に責任、やいの担当

院内交渉は川田龍平参議院議員、岩手の会永田世話人の挨拶の後「花とハーブの里」菊川慶子さんが一〇四団体を代表して要請書を国に提出。担当官が回答しました。

要請Iについては、環境省、水産庁から回答。水産物のストロンチウム測定は五四件あるが研究目的であり、時間と金がかかる。また福島漁協の試験操業に先立ってストロ

平成26年2月28日

内閣総理大臣安倍晋三様

提出団体 花とハーブの里など6団体

賛同団体 ベクレルフリー北海道など90団体

要請事項(抄)

I 水産物のストロンチウム90の測定と公開

福島茨城宮城海域の水産物ストロンチウム90の濃度を調べているか、全データの公開を。いわき市沖のシラウオやコウナゴからストロンチウム90が検出されている。

II 水産物(食品)中のストロンチウム90の食品限度値の設定について

水産関係行政機関から「放射性セシウム濃度によりストロンチウム90濃度も対比出来る。」と回答があった。その事実を証明する科学的根拠を提出せよ。体内半減期18年、骨へ濃縮するストロンチウム90について国会・内閣の責任で厳しい食品摂取濃度限度を設定するべきである。

III 試験操業について

厳密なストロンチウム90に係る海洋調査を実施し、パブコメを行い国民の納得を得るまで試験操業や魚の流通を中止するべき。そのための休漁漁業者や加工業者への補償や生活支援を十分に行うこと。

その他

2012年環境基本法改正により放射性物質も同法により規制されることになったのに「放射性物質の環境基準」が定められていない。政府の不作为ではないか。

(全文は 当会ホームページにあります)

ンチウム測定はして
いないと回答があり
ました。国民の健康に
寄与しない測定をす
るとはおかしなこと
です。

**ストロンチウムは調
べなくてもわかる？**

要請Ⅱについては、厚
労省、内閣府担当官が
回答。ストロンチウム
についてはセシウム
濃度比で考えている
ので、測定はしないと
答えたが、これに対し
高濃度のストロンチ
ウムが漏出してある
のがわかった現在、汚
染実態を調べるべき
では、との意見があり
ました。

**福島漁協に責任転
嫁？**

要請Ⅲについては水
産庁が回答したが、操
業は漁協が判断する
のであって国ではな
い。また補償について
は仮定の話で答えら
れないとのこと。厳密
なストロンチウム9
0に係る海洋調査も
実施せず、すべて漁協
任せとは無責任にも
ほどがあるのではな
いだろうか。

全国有機農業者と 消費者の集い in 岩手

第六分科会

脱原発を地域運動から考える



第四二回日本有機農業研究会全国大会
が二月二三、二四日岩手県雫石町で開催
され全国から約三〇〇人が参加しまし
た。第六分科会『脱原発を地域住民運動
から考える』では、岩手と茨城から報告
があり、約七〇人の出席者が放射能被害
と農業について討論しました。

再処理反対・原発事故汚染への 粘り強い住民運動を！

分科会では、岩手の担
当者から、放射能問題市
民交流会を通して子供
たちの健康を守る運動
を進めた報告があり、当
会の永田文夫さんは原
発以上に危険な六ヶ所
再処理工場について、特
にも液体状で貯蔵され
ている高レベル放射性
廃液の一刻も早い安全
化を図る運動を行う必
要を述べました。

東海再処理工場の 高レベル廃液の危険

同じく危険な状態に
ある茨城県東海再処理
工場について、東海第二
原発差し止め訴訟を闘
う大石光伸さんが報告
し六ヶ所東海をつな
ぐ東北・関東の運動の重

要性を訴えました。特に
も昨年八月に原子力規
制委員会が、東海再処理
工場の高レベル放射性
廃液について事業者へ
のヒアリングを行い、ハ
ザード対策を指示した
のは、一昨年に岩手と茨
城の市民が、貯蔵されて
いる高レベル放射性廃
液の絶対安全対策の要
請行動を行ったことが
大きな契機になってい
ると指摘しました。

固形残渣と液体の分離 固化は出来ないか？

会場から、どうすれば
液体状でものごく危険
な状態にある高レベ
ル放射性廃液の安全策
があるのかという質問
がありました。永田文夫

さんは、「ガラス固化し
なければならぬ高レ
ベル廃液には、高レベル
濃縮廃液とアルカリ濃
縮廃液、不溶解残渣の三
種類がある。不溶解残渣
を溶融炉に投入すると
炉内状況が悪化しトラ
ブルが発生してきた。不
溶解残渣部分は別途処
理すればよい」と答え、
「何れにしても、再処理か
らの撤退を決定し、安全
策を急ぐべきだ」と述べ
ました。

水めがね 都知事選挙に思う



孫の住む東京の公園の
砂場を測ってみたらかな
りの放射性セシウムが出
た。東京も被曝地。私の
家族たちの健康を心配し
ながら、岩手から東京都
知事選挙を息を詰めて見
つめていた。◆都知事選
について、読者から次の
ような意見が寄せられた。
「結局原発候補の票が
割れた。全く違うものを
原発だけで共闘させ、
候補を絞ることは難しい。
そこで首長選の場合、候
補者が過半数の票を取れ
なかった時に決選投票を

パネル展 三陸の海を 放射能で 汚すな！



で、のブた展 興味あ
って、恵の2枚が考
会場『天版しした。え
会わA2ウト4
分科会をアがま多し
両岩手海』パネルさ者
リントがされま多し
パネルのま多し
加さ者多し
深加者多し
いまし

することを義務付ける法
律が欲しい。死に票をな
るべく少なくすることが
民主主義には必要であり、
決選投票をやる国は結構
ある」というものだ。有
効な方法として一考に値
する。◆原発事故は戦争
ではないけれど、一度事
故が起これば戦災のよう
に甚大な被害をもたらす。
都知事選ではこれまでの
脱原発運動の候補に加え
、勝手連的な運動も含めて
三人の元総理大臣が、そ
れまでの原発推進を自己
批判し「原発ゼロ」を主
張した。国家の情報の中
てを知りうる総理大臣の
経験者がその危険性につ
いて痛切に思い至ったと
いうことは重大だ。(尚)